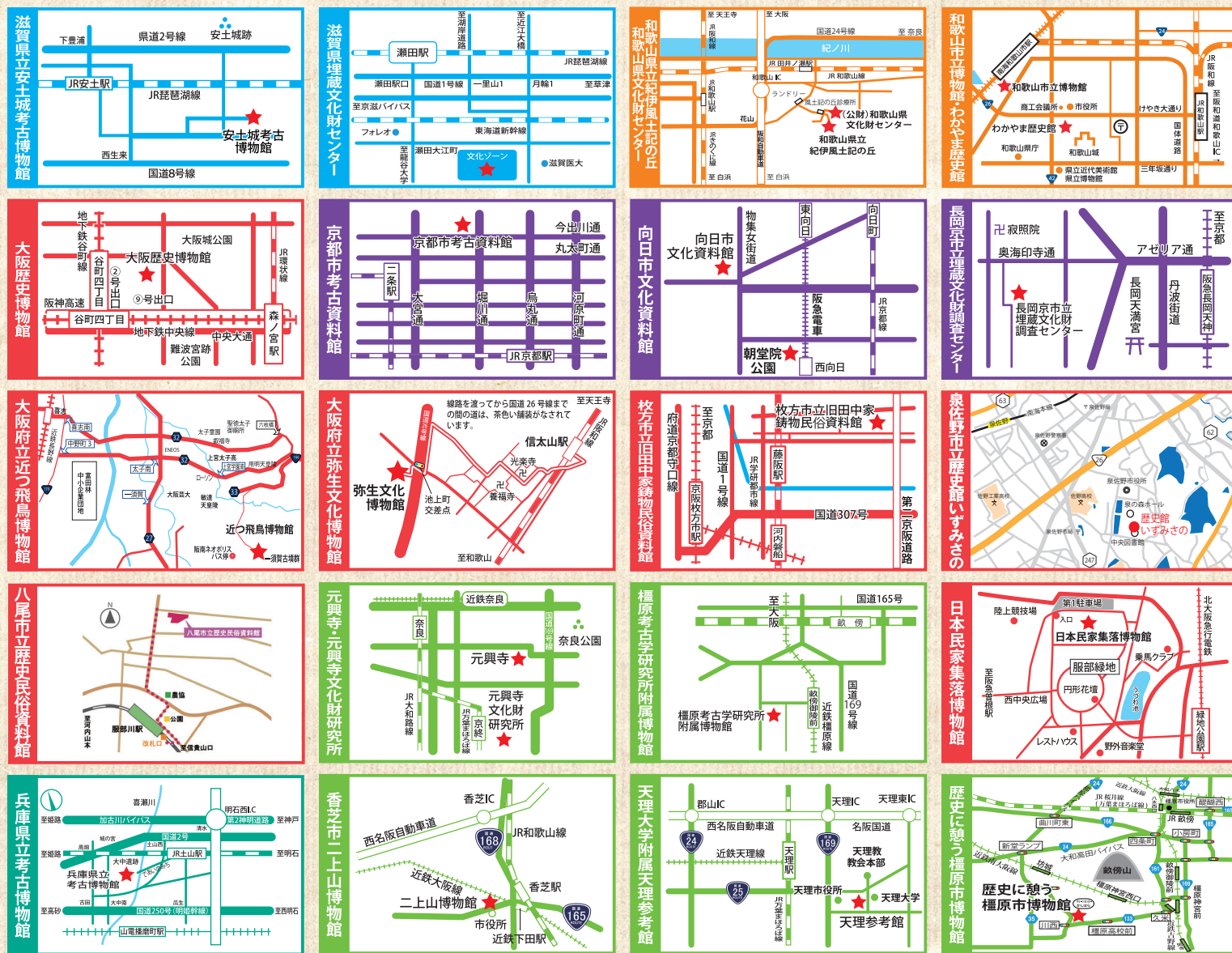


スタンプポイントマップ



過去の人間活動と
人間を取り巻く環境を
自然科学を応用して検証します

PALYNO
パリノ・サーヴェイ株式会社
http://www.palyno.co.jp

本社 〒112-0011
東京都文京区千石1丁目15-5
千石文化苑ビル2F
TEL 03-6386-4018
FAX 03-6386-4020
大阪支社 〒564-0044
大阪府吹田市南金田 2-3-26
TEL 06-6193-9885
外・群馬研究所・沖縄支店

秋のイベント満載！

関西考古学の日2025

Kansai Archaeology Days

スタンプラリー

スタンプを集めて「関西・考古学の日」
オリジナルグッズをゲット！

スタンプ
8個

★特製★
オリジナルグッズ

?

お楽しみに♪



9/1

スタンプ
3個

オリジナル
スケッチブック
または
クリアファイル



その場でもらえる！
11/30

※プレゼントは1名様につき、1つまでとします。

このイベントは、発掘調査の成果をみなさまに知っていただくために、近畿の埋蔵文化財調査機関が連携し実施します。

今年も、9月から11月の3ヵ月間を『関西考古学の日2025』とし、考古学に関連した行事をたくさん企画しています。

関西各地で行われるイベントへ出かけて、今年も考古学をたのしみましょう♪
スタンプラリーもお忘れなく!!



最新情報をチェック！

関西考古学の日特設サイト
http://www.kyoto-arc.or.jp/kansai/



関西考古学の日記念講演会

「弥生時代遺跡の調査・研究」

11月1日(土)

記念講演

「今里幾次の播磨弥生研究」 講師:篠宮 正氏(兵庫県立考古博物館学芸員)

事例報告

報告1 「近江・湖西地域における高地性集落の調査事例
一惣山・京ヶ山遺跡の調査成果一」
木下義信(公益財団法人滋賀県文化財保護協会)

報告3 「茨木市郡遺跡・倍賀遺跡の調査
一播磨の人々も暮らしたムラ一」
鹿野 晃(公益財団法人大阪府文化財センター)

報告2 「弥生墓から古墳へ
一松田古墳群(松田墳墓群)の発掘調査成果から一」
菅 博絵(公益財団法人京都府埋蔵文化財調査研究センター)



時間

13:30~16:10 (12:45より受付)

アクセス

JR「土山駅」南口から「であいのみち」を徒歩15分
山陽電車「播磨町駅」から喜瀬川沿いに上流へ徒歩25分

定員

定員72名(事前申込・応募者多数の場合抽選あり)

参加費

無料

会場

兵庫県立考古博物館 講堂

お問合せ

兵庫県立考古博物館学芸課 TEL: 079-437-5589

申込方法

申込期間:9月17日(水)~10月15日(水)
申込方法:①兵庫県立考古博物館ホームページからの申込
②往復はがきでの申込(1枚につき1名)
a.開催日・講演会タイトル b.氏名(ふりがな)
c.年齢 d.住所 e.当日連絡のつく電話番号

※送付先住所:
〒675-0142 兵庫県加古郡播磨町大中1-1-1
兵庫県立考古博物館学芸課



申込方法①用

主催:全国埋蔵文化財法人連絡協議会近畿ブロック「関西考古学の日」実行委員会
後援:歴史街道推進協議会



文化財の魅力を引き出し、
護り、伝え、活かして、社会に貢献する

ASCA 株式会社 文化財サービス
ASSISTANT SERVICE FOR CULTURAL ASSETS

本社 〒601-8127
京都府京都市南区上鳥羽北花名町8番地
TEL 075-672-6800
URL http://bunnkazai.co.jp/



京都府

E 京都市考古資料館

京都市上京区今出川通大宮東入元伊佐町265-1
☎ 075-432-3245
※休館：月曜日（月曜日が祝日の場合は翌平日）

G 長岡京市立埋蔵文化財調査センター

長岡京市奥海印寺東条10-1
☎ 075-955-3622
※休館：土曜日、日曜日、祝日（第2・4日曜日、企画展開催中は開館）

F 向日市文化資料館

向日市寺戸町南垣内40-1
☎ 075-931-1182
※休館：月曜日（月曜日が祝日の場合は翌日）毎月1日（土・日・月の場合は翌平日）

朝堂院公園

阪急西向日駅から徒歩1分
※期間中無休

兵庫県

N 兵庫県立考古博物館

兵庫県加古郡播磨町大中1-1-1
☎ 079-437-5589
※休館：月曜日（月曜日が祝日の場合は翌平日）

大阪府

H 大阪府立近つ飛鳥博物館

大阪府南河内郡河南町大字東山299
☎ 0721-93-8321
※休館：月曜日（月曜日が祝日の場合は翌平日）11月は改修工事のため休館

J 大阪歴史博物館

大阪市中央区大手前4丁目1-32
☎ 06-6946-5728
※休館：火曜日（火曜日が祝日の場合は翌日）

L 泉佐野市立歴史館いずみさの

泉佐野市市場東一丁目2番1号
☎ 072-469-7140
※休館：月曜日、毎月最終木曜日（月曜日が祝日の場合は翌平日）

O 八尾市立歴史民俗資料館

八尾市千塚3丁目180-1
☎ 072-941-3601
※休館：火曜日、祝日の翌日（火曜日が祝日の場合は翌平日、祝日の翌日は休館）※休館：土曜日、日曜日、祝日（休日の場合は翌平日）

I 大阪府立弥生文化博物館

大阪府和泉市池上町4丁目8-27
☎ 0725-46-2162
※休館：月曜日（月曜日が祝日の場合は翌平日）

K 枚方市立旧田中家鎗物民俗資料館

枚方市藤阪天神町5-1
☎ 050-7105-8097
※休館：月曜日（月曜日が祝日の場合は翌平日）

M 日本民家集落博物館

豊中市服部緑地1-2
☎ 06-6862-3137
※休館：月曜日（月曜日が祝日の場合は翌平日）

和歌山県

U (公財)和歌山県文化財センター

和歌山市岩橋1263-1
☎ 073-472-3710
※休館：土日祝

W 和歌山市立博物館

和歌山市湊本町3-2
☎ 073-423-0003
※休館：月曜日・祝日の翌日（月曜日が祝日の場合は翌日）

V 和歌山県立紀伊風土記の丘

和歌山市岩橋1411
☎ 073-471-6123
※休館：月曜日（月曜日が祝日の場合は翌日）

X わかやま歴史館

和歌山市一番丁3番地
☎ 073-435-1044
※休館：なし

滋賀県

A 滋賀県立安土城考古博物館

近江八幡市安土町下豊浦6678
☎ 0748-46-2424
※休館：月曜日（月曜日が祝日の場合は翌平日）

B 滋賀県埋蔵文化財センター

大津市瀬田南大萱町1732-2
☎ 077-548-9681
※休館：土曜日、日曜日、祝日（11/3・11/9は開館）

奈良県

P 元興寺 法輪館

奈良市中院町11
☎ 0742-23-1377
※休館：なし

(公財)元興寺文化財研究所

奈良市南肘塚町146-1
☎ 0742-23-1376
※イベント開催時のみ公開（電話対応はイベント開催時と平日のみ）

Q 奈良県立橿原考古学研究所附属博物館

奈良県橿原市畝傍町50-2
☎ 0744-24-1185
※休館：月曜日（月曜日が祝日の場合は翌火曜日）

R 香芝市二上山博物館

奈良県香芝市藤山一丁目17番17号
☎ 0745-77-1700
※休館：月曜日（月曜日が祝日の場合は翌平日）

S 天理大学附属天理参考館

奈良県天理市守目堂町250
☎ 0743-63-8414
※休館：火曜日（火曜日が祝日の場合は翌平日）

T 歴史に憩う橿原市博物館

奈良県橿原市川西市町858-1
☎ 0744-27-9681
※休館：月曜日（月曜日が祝日の場合は翌平日）

スタンプラリー探索マップ

スタンプシートはP.11にあります！

スタンプを集めてオリジナルグッズをゲット！

関西考古学の日

スタンプラリー 2025

スタンプのある場所や各施設の情報は2ページをご覧ください。

スタンプシート

滋賀県立安土城考古博物館 または 滋賀県埋蔵文化財センター	京都市考古資料館	向日市文化資料館 または 朝堂院公園案内所	長岡京市立埋蔵文化財調査センター	枚方市立旧田中家鎗物民俗資料館
日本民家集落博物館	大阪府立近つ飛鳥博物館 (11月は改修工事のため休館)	大阪府立弥生文化博物館	大阪歴史博物館	八尾市立歴史民俗資料館
泉佐野市立歴史館 いずみさの	天理大学附属天理参考館	歴史に憩う橿原市博物館	元興寺 または 元興寺文化財研究所 (イベント開催時のみ)	奈良県立橿原考古学研究所附属博物館
香芝市二上山博物館	和歌山県文化財センター または 和歌山県立紀伊風土記の丘	和歌山市立博物館	わかやま歴史館	兵庫県立考古博物館
関西考古学の日 記念講演会				

「関西考古学の日」実行委員会

実行委員長：狭川真一
全国埋蔵文化財法人連絡協議会近畿ブロック

●(公財)滋賀県文化財保護協会
☎ 077-548-9780
〒520-2122 滋賀県大津市瀬田南大萱町1732-2
http://www.shiga-bunkazai.jp/

●(公財)兵庫県まちづくり技術センター埋蔵文化財調査部
☎ 079-437-5561
〒675-0142 兵庫県加古郡播磨町大中1丁目1番1号
(兵庫県立考古博物館)
http://www.hyogo-ctc.or.jp/

●(公財)京都府埋蔵文化財調査研究センター
☎ 075-933-3877
〒617-0002 京都府向日市寺戸町南垣内40-3
http://www.kyotofu-maibun.or.jp/

●(公財)京都府埋蔵文化財研究所
☎ 075-415-0521
〒602-8435 京都市上京区今出川通大宮東入元伊佐町265-1
http://www.kyoto-arc.or.jp/

●(公財)向日市埋蔵文化財センター
☎ 075-931-3841
〒617-0004 向日市鶴冠井町上古23
http://www.mukoumaibun.or.jp/

●(公財)長岡京市埋蔵文化財センター
☎ 075-955-3622
〒617-0853 長岡京市奥海印寺東条10-1
http://nagaokakyo-maibun.or.jp/

●(公財)元興寺文化財研究所
☎ 0742-23-1376
〒630-8304 奈良県奈良市南肘塚町146-1
http://www.gangoji.or.jp/

●(公財)和歌山県文化財センター
☎ 073-472-3710
〒640-8301 和歌山市岩橋1263番地の1
http://www.wabunse.or.jp/

●(公財)和歌山市文化スポーツ振興財団 埋蔵文化財センター
☎ 073-435-1129
〒640-8146 和歌山市一番丁3番地(わかやま歴史館3階)
http://w-bunkasports.com/

私たちは「関西考古学の日」をさらに充実させていきたいと願っています。
ご協力頂ける機関は、事務局までご連絡下さい。

参画機関

●大阪府立近つ飛鳥博物館
●大阪府立弥生文化博物館
●大阪歴史博物館
●枚方市立旧田中家鎗物民俗資料館
●八尾市立歴史民俗資料館
●奈良県立橿原考古学研究所附属博物館
●香芝市二上山博物館
●天理大学附属天理参考館
●歴史に憩う橿原市博物館
●和歌山県立紀伊風土記の丘

後援機関

歴史街道推進協議会

歴史街道

「関西考古学の日」実行委員会事務局

〒590-0105
大阪府堺市南区竹城台3丁目21番4号
TEL：072-299-8791
(公財)大阪府文化財センター

★押印期間：2025年9月1日（月）～11月30日（日）

スタンプ8個集めたら、必要事項記入の上このページを切り取って、下記までご応募ください。

後日、特製オリジナルグッズをお送りします(1月末頃)。応募締切：2025年12月12日(金)消印有効

スタンプ3個集めたら
スケッチブック
または
クリアファイル
どちらかプレゼント！

その場で
もらえます！

ご応募・お問合せ

〒590-0105
大阪府堺市南区竹城台3丁目21番4号
(公財)大阪府文化財センター
「関西考古学の日」実行委員会事務局
TEL：072-299-8791

フリガナ

電話番号

お名前

年齢

歳

ご住所 〒

●ご応募はお一人様1回およびご本人に限らせていただきます。

●スタンプの押印は本人の来館に限ります。

●スタンプシートの切り貼り、コピーは認められません。ご了承ください。

●応募の際の送料は各自でご負担願います。

ご記入いただいた個人情報は、スタンプラリーの実施に必要な目的のみに使用し、それ以外で使用することはありません。

また、スタンプラリー期間終了後、個人情報は破棄いたします。



10/25(土)～12/27(土)

会 場

香芝市二上山博物館



令和7年度企画展
「鹿島神社の祭礼―中世から近世、そして現在へとつながる行事―」

鹿島神社（下田）の祭神は武甕槌命で、承安2年(1172)常陸国鹿島本宮の御分霊を奉じたのが始まりとされる。建久7年(1196)の「一番行西、貞常」の入衆に始まり、慶應2年(1866)まで書き継ぎされた「座衆帳」13枚3巻は村落構造や宮座構成の変遷を考える上で貴重な史料となっている。本企画展は、鹿島神社の祭礼として、結座鎮による渡御行事と秋祭りに奉納されていた地車(だんじり)の保存継承事業を紹介。

時 間

9:00～17:00(入館は16:30まで)

休館日

毎週月曜日（年末年始、祝日の翌日）

料 金

一般 350 円（300 円）、高・大生 200 円（150 円）、
小・中学生 150 円（100 円）※（ ）内は 20 名以上の団体割引料金

交 通

近鉄大阪線下田駅下車、西へ徒歩約600m。
J R 和歌山線香芝駅下車、西へ徒歩約850m。
西名阪自動車道香芝ICから国道168号を南へ約2.7km。駐車場有（無料）

問合せ

香芝市二上山博物館 ☎ 0745-77-1700

10/4(土)～11/30(日)

会 場

奈良県立橿原考古学研究所附属博物館



秋季特別展「きらびやかに送る
―国宝・藤ノ木古墳出土品修理事業成果展 1―」

国宝・藤ノ木古墳出土品修理事業にともない、修理が完了した冠、鏡、刀子、履を中心に、関連する出土品をあわせて展示。

時 間

9:00～17:00(最終入場16:30)

休館日

毎週月曜日

料 金

大人1000円、大学生450円



秋季特別展関連講演・シンポジウム

10/19(日)

13:00「装飾刀子からみた藤ノ木古墳の時代」平井光史（当館主任研究員）
14:50「金銅製装身具からみた藤ノ木古墳と葬送儀礼」
土屋隆史氏（宮内庁書陵部主任研究官）

11/9(日)

13:00「藤ノ木古墳出土の鏡をめぐる諸問題」辻田淳一郎氏（九州大学教授）
14:50「横穴式石室から見た藤ノ木古墳と綿貫観音山古墳
―東アジアの大型墓の比較検討から有力者の葬送儀礼を考える―」
右島和夫氏（群馬県立歴史博物館名誉館長）

11/29(土)

10:00 シンポジウム『保存科学が拓く文化遺産の世界
―藤ノ木古墳、沖ノ島祭祀遺跡、そして世界遺産―』

会 場

奈良県立橿原考古学研究所

定 員

約200名

料 金

無料

申込方法

不要

交 通

近鉄橿原線欽陵駅前駅下車西へ徒歩約5分
近鉄南大阪線橿原神宮前駅下車北へ徒歩約15分

問合せ

奈良県立橿原考古学研究所附属博物館 ☎ 0744-24-1185

10/15(水)～11/17(月)

会 場

天理大学附属天理参考館



天理大学創立百周年記念・天理図書館開館95周年記念展
「漱石・子規・鷗外―文豪たちの自筆展―」

時 間

9:30～16:30(入館は16:00まで)

休館日

火曜日

料 金

大人 500 円・団体（20 名以上）400 円・小中高生 300 円

交 通

JR・近鉄 天理駅より徒歩約20分／西名阪道 天理ICより南へ約3km

問合せ

天理大学附属天理参考館 ☎ 0743-63-8414

7/19(土)～10/5(日)

会 場

歴史に憩う橿原市博物館 2 階特別展示室



企画展
「八木駅ちかくの考古学～改札出ればそこは遺跡～」

「駅前考古学」をテーマに近鉄大八木駅から歩いて行ける遺跡を紹介します。

時 間

9:00～17:00(入館は16:30まで)

休館日

月曜日（祝日の場合は翌平日）

料 金

大人 300 円、学生 200 円、小・中学生 100 円

交 通

近鉄「橿原神宮前」駅西出口よりバス『川西』バス停下車。

問合せ

歴史に憩う橿原市博物館 ☎ 0744-27-9681

9/14(日)

会 場

和歌山県立紀伊風土記の丘資料館



古代のゲーム「かりうちで遊ぼう」

時 間

13:30～15:30

料 金

入館料＋資料代

定 員

20名

対 象

小学生以上

申込方法

8/29(金)13:00～ 電子フォーム

交 通

特別展記念講演会の欄参照

問合せ

和歌山県立紀伊風土記の丘 ☎ 073-471-6123

10/4(土)、10/18(土)、11/1(土)、11/15(土)

会 場

紀伊風土記の丘資料館



ハニワづくり・勾玉づくり

時 間

13:30～(ハニワ) 14:30～(勾玉)

定 員

小学生以上・計15名

料 金

入館料＋350 円（ハニワ）、300 円（勾玉）

申込方法

10月分 9/19(金)、11月分10/17(金) 各回とも13:00～電子申請フォーム

交 通

特別展記念講演会の欄参照

問合せ

和歌山県立紀伊風土記の丘 ☎ 073-471-6123

10/26(日)

会 場

和歌山県立紀伊風土記の丘資料館



第14回風土記まつり

風土記の丘競技会や県立博物館施設等のワークショップ、各種ブースの出店を行います。

時 間

10:00～15:30

料 金

ワークショップ毎に必要な

定 員

なし

対 象

詳細は和歌山県立紀伊風土記の丘HP参照

交 通

特別展記念講演会の欄参照

問合せ

和歌山県立紀伊風土記の丘 ☎ 073-471-6123

10/4(土)～12/7(日)

会 場

和歌山県立紀伊風土記の丘資料館



秋期特別展
「遙かなる古墳時代の海へ～紀伊半島と海をめぐる交流～」

古墳時代の人々は、何を求めて海に向かったのか、海の向こうにあるものとは何か。船、海の祭祀、古墳、洞穴墓、人々の往来等、紀伊半島を中心とした交流に焦点を充てて古墳時代の海の特徴を紹介。

時 間

9:00～16:30(入館は16:00まで)

料 金

一般400円(団体320円) 大学生240円(団体180円)＊団体料金は20名以上

休館日

毎週月曜日（月曜日が祝日又は休日の場合には次の平日）



秋期特別展 関連講演会

①10/12(日)「古墳時代の海辺の埋葬と交流」清家 章氏（岡山大学大学院）
「瀬戸内の漁具からみた弥生～古墳時代の交流」
乗松真也氏（公益財団法人愛媛県埋蔵文化財センター）

②10/19(日)「倭王権と海上交通」古市 晃氏（神戸大学大学院）
「海の古墳から見えるものごとく」
魚津知克氏（福井県教育庁埋蔵文化財調査センター）

③11/2(日)「倭と古代朝鮮の交流史」高田貴太氏（国立歴史民俗博物館研究部）
「古墳時代の船と航海について」
塚本浩司氏（公益財団法人大阪府文化財センター）

④11/9(日)「伊豆、三浦、房総、牡鹿の半島をつなぐ海の道」山田俊輔氏(千葉大学大学院)
「海洋民の東西交流-水上交通、海の古墳・海洋民系文化」
西川修一氏（海老名市恩故館）

⑤11/16(日)「大阪湾沿岸をめぐる古墳時代土器製塩の変遷」積山 洋氏（大阪公立大学）
「淡路島南部古墳小考」坂口弘貴氏（南あわじ市教育委員会）

申込方法

①9/26(金)～ ②10/3(金)～ ③10/16(木)～ ④10/24(金)～ ⑤10/31(金)
各回13:00～電話、資料館受付、電子申請フォーム

会 場

紀伊風土記の丘資料館ピロティ

定 員

60名

時 間

13:30～16:30

料 金

入館料＋別途資料販売500円

交 通

JR和歌山駅東口より和歌山バス「紀伊風土記の丘」行約20分
JR田井ノ瀬駅より徒歩約20分、JR和歌山駅よりタクシー約10分

問合せ

和歌山県立紀伊風土記の丘 ☎ 073-471-6123

11/8(土)

会 場

御坊市歴史民俗資料館



報告会 地宝のひびき-和歌山県内文化財調査報告会2025-

県内の発掘調査を中心とする文化財調査等の成果を県内の各文化財担当者が報告し、その成果をいち早く提供するため、文化財調査報告会を開催します。

報告1「大芝遺跡の調査成果～明らかになる縄文時代の集落と中世の墓～」
濱崎範子（和歌山県文化財センター）

報告2「八反田遺跡の発掘調査 熊野灘に臨む弥生集落」小林高太氏（新宮市教育委員会）

報告3「宮井用水とその原像～津奈遺跡第19次調査～」村田裕介氏（元興寺文化財研究所）

報告4「畠山一門の居館 金屋土居跡の発掘調査成果」川口修美氏（有田川町教育委員会）

報告5「須賀神社本殿の保存修理」下津健太郎（和歌山県文化財センター）

報告6「名勝和歌の浦 東照宮境内、石垣及び石階段の保存修理工事
／東照宮で見つかった石垣内側の謎の石積み」多井忠嗣・仲原知之（県文化財センター）

時 間

13:00～16:50

交 通

JR御坊駅から熊野御坊南海バス印南線（印南駅行）
→南塩屋バス停下車徒歩10分（御坊総合運動公園内）

料 金

無料

定 員

40名

申込方法

事前申込：10月6日(月)～電話による受付

問合せ

(公財)和歌山県文化財センター ☎ 073-472-3710（平日のみ）

10/11(土)～11/16(日)

会 場

御坊市歴史民俗資料館



速報展 和歌山県内文化財調査成果展 紀州のあゆみ2025

昨年度を中心に和歌山県内の発掘調査で出土した遺物の展示や、文化財建造物の成果を紹介します。主な展示遺物：大芝遺跡の縄文土器・石製品、八反田遺跡の弥生～古墳時代前期の土器。

時 間

9:00～16:00

料 金

無料

休館日

毎週月・水・金曜日（ただし、祭日の場合は開館）

交 通

JR御坊駅から熊野御坊南海バス印南線（印南駅行）
→南塩屋バス停下車徒歩10分（御坊総合運動公園内）

問合せ

(公財)和歌山県文化財センター ☎ 073-472-3710(平日のみ)



速報展 和歌山県内文化財調査成果展 紀州のあゆみ2025

昨年度を中心に和歌山県内の発掘調査で出土した遺物の展示や、文化財建造物の成果を紹介します。主な展示遺物：大芝遺跡の縄文土器・石製品、八反田遺跡の弥生～古墳時代前期の土器。

時 間

9:00～16:00

料 金

無料

休館日

毎週月・水・金曜日（ただし、祭日の場合は開館）

交 通

JR御坊駅から熊野御坊南海バス印南線（印南駅行）
→南塩屋バス停下車徒歩10分（御坊総合運動公園内）

問合せ

(公財)和歌山県文化財センター ☎ 073-472-3710(平日のみ)

9/13(土)

会 場

和歌山城天守閣



見学会
「和歌山城天守閣埋門の一般公開」

史跡和歌山城天守閣の埋門を公開します。

時 間

①11:00～②13:30～③15:00～※各回小・中学生親子7組(抽選)

申 込

電話で申込(抽選あり)

料 金

無料

交 通

JR和歌山駅・南海電鉄和歌山市駅よりバス
「和歌山城前」市役所前」で下車、徒歩15分

問合せ

和歌山城天守閣 ☎ 073-422-8979

9/13(土)

会 場

和歌山城ホール（3階 多目的室）



「遺跡発掘学芸員のお仕事体験」

瓦の拓本・バズルなどを通じて遺跡発掘学芸員のお仕事を体験します。

時 間

①10:00～②13:30～③15:00～ ※各回小・中学生親子10組（抽選）

申 込

電話で申込（抽選あり）

料 金

無料

交 通

【南海電鉄】和歌山市駅から徒歩約20分
和歌山市駅 和歌山バス 1 番バスのりばより「JR和歌山駅」・「医大病院」・「マリーナシティ」・「紀三井寺医大」行きに乗車、約10分で「和歌山城前」下車
【JR】和歌山駅から徒歩約20分
和歌山駅、和歌山バス 2 番バスのりばより「県庁」・「和歌浦口」・「新和歌浦」・「医大病院」・「マリーナ」・「海南駅前」ゆきに乗車、約10分で「和歌山城前」下車

問合せ

(公財)和歌山市文化スポーツ振興財団 埋蔵文化財センター ☎ 073-435-1129(平日のみ)

会 場

平和堂石山店3階 コミュニティルーム



平和堂旅行センター・(公財)滋賀県文化財保護協会連携講座サテライト開催
「近江 1 万年を歩く～歴史のかたりべとともに～」

①9/26(金)「近江の緑釉陶器とその生産」堀 真人(当協会)

②10/24(金)「須恵器生産の展開と近江」中久保 辰夫氏(大阪大学准教授)

③11/21(金)「近江の石造物と精神文化」佐藤 亜聖氏(滋賀県立大学教授)

※本講座はインターネットZOOMを利用して同時中継をおこなうサテライト会場開催となります。

時 間

10:00～11:30

定 員

20名(先着順)

料 金

1回 1200円

申込方法

電話なしし窓口で【連続講座文化財もの知り学受講希望】と申し込むか、HPで。

申込先

平和堂旅行センター石山営業所 077-531-2828 関連HPはコチラ➡

交 通

JR琵琶湖線「石山」駅下車、徒歩10分

問合せ

(公財)滋賀県文化財保護協会 ☎ 077-548-9780

7/25(金)～令和8年7/3(金)

会 場

滋賀県埋蔵文化財センター



ロビー展示
「近江 陸のみち・湖のみち」

滋賀県内の発掘調査でみつかった道路遺構や、港にかかわる施設について紹介します。

時 間

9:00～17:00(入館は16:30まで)

料 金

無料

休館日

土・日・祝・12/29～1/3(11月3日・9日は開館)

交 通

JR琵琶湖線「瀬田」駅下車、
帝産バス滋賀医大行き「文化ゾーン前」下車、徒歩10分

問合せ

滋賀県埋蔵文化財センター ☎ 077-548-9681

10/1(水)～11/10(月)

会 場

滋賀県埋蔵文化財センター



整理調査事業の成果速報展
「レトロ・レトロの展覧会」

当協会が、令和7年度に実施している整理調査事業の成果速報展です。新聞などで報道された、塩津港遺跡や阿弥陀寺遺跡・江頭南遺跡などの出土品なども展示しますよー。

時 間

9:00～17:00(入館は16:30まで)

料 金

無料

休館日

土・日・祝(11月3日・9日は開館)

交 通

JR琵琶湖線「瀬田」駅下車、帝産バス滋賀医大行き「文化ゾーン前」下車

問合せ

公益財団法人滋賀県文化財保護協会 ☎077-548-9780

10/11(土)・12(日)

全 場

滋賀県立安土城考古博物館内 整理室



整理室公開事業・埋蔵文化財整理調査報告会
「あの遺跡は今! Part32」

新聞等のニュースで世間をにぎわせた「あの遺跡」。現在整理調査実施中の佐和山城跡（彦根市）や出庭遺跡（栗東市）などの出土遺物を見学できます。整理作業公開や各種体験講座もあります。

時 間

各日とも9:00～17:00

申込方法

事前申込不要

定 員

なし

料 金

無料、ただし体験講座は一部有料(300円)、博物館展示室は別途入館料が必要

交 通

JR琵琶湖線「安土」駅下車、徒歩25分

問合せ

公益財団法人滋賀県文化財保護協会 安土分室 ☎ 0748-46-4861

7/19(土)～9/23(火・祝)

会 場

滋賀県立安土城考古博物館



第70回企画展
「紫香楽と信楽―宮の造営と焼き物の歴史―」

紫香楽宮の全体像と信楽焼の成立・発展をテーマに、安土・桃山時代までの歴史をたどります。

時 間

9:00～17:00(入館は16:30まで)

休館日

月曜日(月曜日が祝日・振替休日の場合は翌日)

料 金

大人660円、大学生400円、小中高生・障がいのある方・県内在住65歳以上の方は無料

交 通

JR琵琶湖線「安土」駅下車、徒歩25分

問合せ

滋賀県立安土城考古博物館 ☎ 0748-46-2424

9/2(火)～9/28(日)

会 場

滋賀県立安土城考古博物館



特別陳列Ⅲ
「信楽焼と民藝 柳宗悦に見出された信楽の美」

柳宗悦の著書「手仕事の日本」に綴られた言葉を道標に、彼が見出した信楽焼の魅力を紹介します。

時 間

9:00～17:00(入館は16:30まで)

交 通

JR琵琶湖線「安土」駅下車、徒歩25分

休館日

月曜日(月曜日が祝日・振替休日の場合は翌日)

料 金

【9/2(火)～9/23(火・祝)】 大人660円、大学生400円、
小中高生・障がいのある方・県内在住65歳以上の方は無料
【9/25(木)～9/28(日)】 大人600円、大学生360円、
小中高生・障がいのある方・県内在住65歳以上の方は無料

問合せ

滋賀県立安土城考古博物館 ☎ 0748-46-2424

9/7(日)

会 場

滋賀県立安土城考古博物館 2階 セミナールーム



第70回企画展 関連講座 「アートからみた考古遺物の魅力」

滋賀県立陶芸の森館長であり、また作家でもある松井利夫氏が、考古資料の魅力について語ります。

時 間

13:30～15:00（受付は13:00から）

定 員

120名

料 金

500円

申込方法

申込不要・当日受付・先着順

交 通

JR琵琶湖線「安土」駅下車、徒歩25分

問合せ

滋賀県立安土城考古博物館 ☎ 0748-46-2424

11/1(土)～30(日)

会 場

長岡京市立埋蔵文化財調査センター



令和7年度企画展
「縄文時代のムラ」

長岡京市の縄文時代の住まいや暮らしについて紹介します。

時 間

平日8:30～17:00（土・日・祝日は10:00～16:00）

料 金

無料

休館日

会期中は無休

交 通

阪急バス「明神前」下車すぐ

問合せ

(公財)長岡京市埋蔵文化財センター ☎ 075-955-3622

9/13(土)

会 場

長岡京市立図書館3階 大会議室



調査成果報告会「最近の発掘調査成果から」

令和6年度の発掘調査から、主な成果報告と出土遺物の展示を行います。

講師

当財団職員

時 間

14:00～16:00

定 員

80名

料 金

無料

交 通

阪急京都本線「長岡天神」駅から西へ徒歩6分
JR京都線「長岡京」駅から阪急バス「開田」下車すぐ

申込方法

当日先着順
会場前にて受付

問合せ

(公財)長岡京市埋蔵文化財センター ☎ 075-955-3622

11/24(月・祝)

会 場

長岡京市立図書館 3 階 大会議室



文化財講演会「長岡京市内の縄文文化(仮題)」

長岡京市内の縄文遺跡から、当時の人々の暮らしについて考えます。

講師

千葉 豊氏(京都大学大学院)

時 間

14:00～16:00

定 員

80名

料 金

無料

交 通

阪急京都本線「長岡天神」駅から西へ徒歩6分
JR京都線「長岡京」駅から阪急バス「開田」下車すぐ

申込方法

当日先着順
会場前にて受付

問合せ

(公財)長岡京市埋蔵文化財センター ☎ 075-955-3622

9/6(土)～10/13(月・祝)

会 場

向日市文化資料館



令和7年度調査研究成果展
「乙訓古墳群の最新調査成果」

今年度は乙訓古墳群の史跡指定の端緒を開いた寺戸大塚古墳が単独で指定を受けてから10年が経過する。以後も続く発掘調査で乙訓古墳群の内実が詳細にわかってきた。今回の展示会では、向日市内の成果を中心に、近隣の成果も参考にしながら乙訓古墳群の特質にせめりたい。

時 間

10:00～18:00(入館は17:30まで)

料 金

無料

休館日

月曜（9/15、10/13は開館）、9/16（火）、10/1（水）

交 通

阪急東向日駅より徒歩約12分、JR向日町駅より約20分

問合せ

公益財団法人向日市埋蔵文化財センター ☎ 075-931-3841(平日のみ)



令和7年度調査研究成果展講演会

10月11日(土)「代々の墓を築く―乙訓古墳群の首長墓系譜と東アジアの墳墓」
森下章司氏(大手前大学国際日本学部教授)

会 場

永守重信市民会館第2会議室

時 間

14:00～16:00

料 金

無料

定 員

80名(申込不要)

交 通

阪急東向日駅より徒歩約12分、JR向日町駅より約20分

問合せ

公益財団法人向日市埋蔵文化財センター ☎ 075-931-3841(平日のみ)

10/18(土)・11/8(土)・11/22(土)

会 場

永守重信市民会館第2会議室



令和7年度市民考古学講座
「祭殿発掘30年―中海道遺跡の大型建物の再評価―」

今年度は中海道遺跡で祭殿遺構が発見されて30年を迎える。その後、奈良県葛城市で類似した建物が2棟確認され、王権中枢部の祭祀施設の建築規格であることがわかってきた。また、向日丘陵の前期古墳のうち、五塚原古墳の築造時期に近く、祭殿は古墳被葬者の居館内の施設であったとみられる。今回の講座では、乙訓の古墳時代集落の動向をふまえて中海道遺跡の特質を引き出し、大型建物を再評価する。

〔講演会〕11月22(土)「先史時代建物の伝統と断絶―中海道遺跡の建物から考える―」
〔講 師〕山岸常人氏(当センター理事・京都大学工学部名誉教授)

〔講 座〕第1回 10月18日(土)「乙訓の古墳時代集落と中海道遺跡」
第2回 11月8日(土)「祭殿の系譜とその性格」

講 師

センター職員

会 場

永守重信市民会館第2会議室

時 間

14:00～16:00(開場13:30)

定 員

80名(申込不要)

料 金

無料

交 通

阪急東向日駅より徒歩約12分、JR向日町駅より約20分

問合せ

公益財団法人向日市埋蔵文化財センター ☎075-931-3841(平日のみ)

6

滋 賀

京 都

大 阪

兵 庫

奈 良

和 歌 山

 展 示

 現場公開

 講演会・シンポジウム

 探索・ハイキング

 体験学習

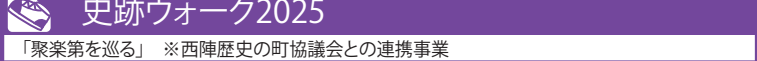
3

7/12(土)～11/24(月・祝)	会 場	京都市考古資料館
		
江戸時代の京都の朝廷・公家、武家、寺社、そして庶民の実像、さらに災害について紹介。		
時 間	9:00～17:00(入館16:30迄)	料 金 入館無料
休館日	月曜日(祝日の場合は翌平日)	
交 通	京都市バス「今出川大宮」下車すぐ、「堀川今出川」下車西へ徒歩5分	
問合せ	京都市考古資料館	☎ 075-432-3245

9/23(火・祝)	会 場	京都市考古資料館
		
※西陣伝統文化祭「千両ヶ辻」実行委員会との連携事業		
「旧二条城の発掘調査(仮)」赤松佳奈氏(京都市文化財保護課)		
時 間	10:30～	定 員 50名 申込方法 当日受付 料 金 無料
交 通	京都市バス「今出川大宮」下車すぐ、「堀川今出川」下車西へ徒歩5分	
問合せ	京都市考古資料館	☎ 075-432-3245

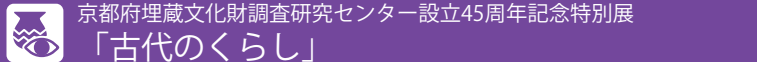
11/29(土)	会 場	京都市生涯学習センター(京都アスニー)
		
「京都の庭園を探る」尼崎博正氏(京都芸術大学名誉教授)、鈴木久男氏(元京都産業大学教授)、南孝雄(京都市埋蔵文化財研究所)		
時 間	13:30～16:30	定 員 400名 申込方法 当日受付 料 金 無料
交 通	京都市バス・京都バス・JRバス「丸太町七本松」下車すぐ、京都市バス「千本丸太町」下車西へ徒歩2分	
問合せ	京都市考古資料館	☎ 075-432-3245

10/12(日)	会 場	寺町界限
		
現地講座「寺町界限を歩く」		
時 間	14:00～16:00	定 員 50名 雨天の場合 小雨決行 申込方法 当日受付(無料)
交 通	詳細は後日(HP・チラシにて)	
問合せ	京都市考古資料館	☎ 075-432-3245

10/26(日)	会 場	聚楽第周辺
		
「聚楽第を巡る」※西陣歴史の町協議会との連携事業		
時 間	9:30～12:00	定 員 100名 雨天の場合 小雨決行 申込方法 当日受付(無料)
交 通	詳細は後日(HP・チラシにて)	
問合せ	京都市考古資料館	☎ 075-432-3245

9/6(土)～10/5(日)	会 場	京都府立山城郷土資料館
		
時 間	9:00～16:30	料 金 大人：280円、小中学生：140円
問合せ	京都府立山城郷土資料館	☎ 0774-86-5199

		
9/6(土)『「発掘された日本列島2025」展の見どころ」桑波田武志氏(文化庁文化財第二課文化財調査官)		
会 場	京都府立山城郷土資料館	時 間 13:30～15:30 料 金 無料
定 員	60名	申込方法 申込不要、当日整理券配布
問合せ	京都府立山城郷土資料館	☎ 0774-86-5199

10/25(土)～11/30(日)	会 場	向日市文化資料館
		
時 間	10:00～18:30(入館は17:30まで)	料 金 無料
休館日	月曜(11/3、11/24は開館)、11/4(火)、11/5(水)、11/25(火)	
交 通	阪急東向日駅より徒歩約12分、JR向日町駅より約20分	
問合せ	公益財団法人京都府埋蔵文化財調査研究センター	☎ 075-933-3877

		
講師 上原真人(京都府埋蔵文化財調査研究センター理事長) 新美祥人夢(京都府埋蔵文化財調査研究センター調査員)		
日 付	11/23(日・祝)	時 間 13:30～16:00 料 金 無料
会 場	京都J Aビル	定 員 270名 申込方法 申込不要
問合せ	公益財団法人京都府埋蔵文化財調査研究センター	☎ 075-933-3877

9/27(土)	会 場	京都府立山城郷土資料館
		
講師 上原真人氏(辰馬考古資料館館長) 会 場 京都府立山城郷土資料館		
時 間	13:30～15:00	料 金 無料 定 員 60名 申込方法 申込不要、当日整理券配布
問合せ	京都府立山城郷土資料館	☎ 0774-86-5199

10/18(土)・11/8(土)	会 場	京都府埋蔵文化財調査研究センター
		
10/18(土)「形象埴輪から古墳時代の社会を読み解く」講師 簡井崇史(京都府埋蔵文化財調査研究センター参事)		
11/8(土)「不思議な形の須器を読み解く」講師 名村威彦(京都府埋蔵文化財調査研究センター主任)		
会 場	京都府埋蔵文化財調査研究センター研修室	
時 間	10:00～11:30	料 金 無料 定 員 20名 申込方法 往復はがき・先着順
問合せ	公益財団法人京都府埋蔵文化財調査研究センター	☎ 075-933-3877

9/13(土)～10/13(月・祝)	会 場	大阪歴史博物館
		
先人たちが収集、継承してきた多岐に渡る資料から大阪の宝を選定し、都市大阪の魅力を紹介		
時 間	9:30～17:00(入館は閉館の30分前まで)	
料 金	大人 600 円 (540 円) 高校生・大学生 400 円 (360 円) 中学生以下無料 ※ () 内は20名以上の団体割引料金	
休館日	毎週火曜日 (9月23日(火)は開館。翌24日(水)は休館。)	
交 通	Osaka Metro谷町線・中央線「谷町四丁目駅」2・9号出口 大阪シティバス「馬場町」バス停前	
問合せ	大阪歴史博物館	☎ 06-6946-5728

8/30(土)～10/31(金)	会 場	大阪府立近つ飛鳥博物館 地階ギャラリー
		
令和7年度連続講座(前期)「近つ飛鳥で『乙巳の変』を語る」にともなって、「乙巳の変」「大化改新」について理解を深めてもらうため、関連する史跡・遺跡の写真パネルを展示。		
※8/1～3/31まで博物館の大規模改修のため、常設展示室にはご入場いただけません。		
時 間	10:00～17:00	
休館日	月曜日(月曜日が祝日の場合は火曜日)	

	会 場	大阪府立近つ飛鳥博物館 地階ホール
		
令和7年は乙巳(いっし/きのとみ)年です。西暦645年に飛鳥板蓋宮で中大兄皇子・中臣鎌足が蘇我蝦夷・入鹿を倒した「乙巳の変」が起きました。この連続講座では、古代史と考古学の最新研究をもとに、1380年前から始まる一連の政治改革の実像に迫ります。		
8/30(土)「改新の詔の歴史的意義」	館野和己(大阪府立近つ飛鳥博物館 館長)	
9/13(土)「難波長柄豊碕宮の先進性と大化改新」	積山 洋氏(大阪公立大学文学研究科客員教授)	
9/27(土)「改新政府を支えた大臣、阿倍内麻呂」	谷崎仁美(大阪府立近つ飛鳥博物館学芸員)	
10/11(土)「東アジアからみた乙巳の変」	田中俊明氏(滋賀県立大学名誉教授)	
10/18(土)「蘇我氏衰退の歴史的背景をとく」	平林章仁氏(元龍谷大学文学部教授)	
時 間	13:30～15:45(開場13:00) 定 員 150名	
料 金	資料代各200円 申込方法 不要(10:00～整理券配布)	
交 通	近鉄長野線喜志駅または富田林駅下車、バス「近つ飛鳥博物館前」行き終点下車 バス停前が風土記の丘入口です。博物館までは風土記の丘より徒歩600m	
問合せ	大阪府立近つ飛鳥博物館	☎ 0721-93-8321

9/27(土)「改新館をえした大己、阿倍内麻呂」谷崎仁美(大阪府立近つ飛鳥博物館学芸員)	
10/01(土)「東アジアからみた大乙彦」田中俊明氏(滋賀県立大学名誉教授)	
10/01(土)「蘇我氏衰退の歴史的背景をとく」平林章仁氏(元龍谷大学文学部教授)	
時 間	13:30～15:45(開場13:00)
料 金	資料代各200円
交 通	近鉄長野線喜志駅または富田林駅下車、バス「近つ飛鳥博物館前」行き終点下車 バス停から風土記の丘入口です。博物館までは風土記の丘より徒歩600m
問合せ	大阪府立近つ飛鳥博物館 ☎ 0721-93-8321

10/18(土)	藤井淳弘氏(八尾市観光・文化財課)
11/22(土)	豊島直博氏(奈良大学文学部教授)
会 場	高安コミュニティセンター(資料館隣) 申込方法 当日先着順
時 間	13:30～15:00 料 金 200円 定 員 60名
交 通	近鉄貴輪線「服部川駅」下車、北へ徒歩約8分
問合せ	八尾市立歴史民俗資料館 ☎ 072-941-3601

特別展記念講演会

10/18(土)

藤井淳弘氏 (八尾市観光・文化財課)

11/22(土)

豊島直博氏 (奈良大学文学部教授)

会 場

高安コミュニティセンター(資料館隣)

申込方法 当日先着順

時 間

13:30～15:00

料 金

200円

定 員

60名

交 通

近鉄貴輪線「服部川駅」下車、北へ徒歩約8分

問合せ

八尾市立歴史民俗資料館

☎ 072-941-3601

10/4(土)～12/7(日)	会 場	泉佐野市立歴史館いずみさの
		
正月引札とは、明治から大正頃頃、商店が年末年始のご挨拶として得意客に配った色鮮やかな印刷物です。当館所蔵の正月引札を展示し、あわせて引札の商売情報等から佐野の商店について読み解きます。		
時 間	9:00～17:00(入館は16:30まで)	料 金 無料
休館日	月曜日・毎月最終木曜日(祝日の場合は翌平日が休館)	
交 通	南海本線「泉佐野」駅下車徒歩約20分 JR阪和線「熊取」駅下車徒歩約25分	

		
11/1(土) 熊倉一紗氏(大阪成蹊大学芸術学部 准教授)		
申込方法	10月11日(土)以降電話または窓口まで	
料 金	無料	定 員 70名 会 場 泉佐野市立中央図書館 2階視聴覚室
問合せ	レイクアルスタープラザ・カワサキ泉佐野市立歴史館いずみさの ☎ 072-469-7140	

10/10(金)～10/24(金)	会 場	日本民家集落博物館
		
飛騨白川の民家で昭和初期まで行われていた養蚕にちなみ、夏季に蚕を飼育した際の観察記録と繭から採取した絹糸や真綿等を紹介しします。		
9/11(木)～9/15(月祝)	会 場	日本民家集落博物館
		
豊中市に拠点を置く書道グループによる作品を展示します。		
時 間	9:00～17:00(入館16:30まで)	料 金 大人800円 高校生300円 小・中学生200円
休館日	月曜日(月曜日が祝日等の場合は翌平日が休館)	
交 通	北大阪急行「緑地公園」駅下車約1km 阪急電鉄「曽根」駅下車約2km	
問合せ	日本民家集落博物館	☎ 06-6862-3137

7/19(土)～9/21(日)	会 場	大阪府立弥生文化博物館
		
大阪府泉大津市・和泉市・高石市にまたがる大園遺跡は、国指定史跡池上曽根遺跡とならぶ和泉北部の重要遺跡です。1970年代以降大小多数の発掘調査が行われ、ヤマト王権の介入によってこの集落が劇的な盛衰をたどったことが明らかとなりつつあります。本展ではこの遺跡の現在までの発掘調査成果を総合し、弥生文化博物館が所在する和泉北部の特質について考えます。		
時 間	9:30～17:00(入館は16:30まで)	
休館日	毎週月曜日(祝休日の場合は開館し、翌日休館)	
料 金	一般430円 / 65歳以上・高年生 330円	

		
第3回「大園遺跡と和泉のミヤコ」 9/6(土)「元正天皇の離宮「和泉宮」一発掘調査の成果からー」		
奥野美和氏(泉大津市教育委員会課長補佐) 遠藤慶太氏(皇學館大学教授)		
第4回「大園遺跡と和泉北部の古代社会」 9/20(土)「考古学からみた和泉北部の古代社会」白石耕治氏(大阪大学学非常勤講師)		
「大園遺跡と古墳時代の社会」 広瀬和雄氏(国立歴史民俗博物館名誉教授)		
会 場	大阪府立弥生文化博物館 1階ホール及びサロン	
時 間	13:30～16:00	
申込方法	開館時より当日分の整理券配布	
定 員	130名	
料 金	無料(要入館料)	

		
企画展の会期中、毎週土曜日に担当学芸員がみどころを解説します。		
会 場	大阪府立弥生文化博物館2階特別展示室	
料 金	無料(要入館料)	
交 通	JR阪和線「信太山駅」下車、西へ約600m、南海本線「松ノ浜」駅下車、東へ約1,500m	
問合せ	大阪府立弥生文化博物館 ☎ 0725-46-2162	

10/11(土)～12/7(日)	会 場	大阪府立弥生文化博物館
		
山中でみつかった銅鐙や古墳から発掘された銅鏡など、考古資料の一部には、作られた年代と地中に埋まった年代が大きく異なる場合があります。このような「伝世品」(でんせいひん)は、人びとのあいだで長期間伝えられた大切な宝物でした。本展では、「伝世品」にかんする新たな視点からの解釈や自然科学的分析の成果、それらをめぐる熱い議論などについて検討し、弥生時代から古墳時代への移行の歴史的意義について考えます。		
時 間	9:30～17:00(入館は16:30まで)	
休館日	毎週月曜日(祝休日の場合は開館し、翌日休館)	
料 金	一般650円 / 65歳以上・高年生450円	

	会 場	大阪府立弥生文化博物館
		
縄文時代から平安時代までの遺跡に焦点をあて、ユーモアたっぷりに、最新の研究成果も盛り込みながら、講義を展開します。		
9/4(木)	「縄文のタイムカプセル 鳥浜貝塚(福井県三方上中郡若狭町)」 秋山浩三(大阪府立弥生文化博物館学芸顧問)	
会 場	大阪府立弥生文化博物館 1階ホール及びサロン	
申込方法	開館時より当日分の整理券配布	
時 間	14:30～16:00(開場14:00)	
料 金	一般430円 / 65歳以上・高年生 330円(入館料のみ) 定 員 130名	

		
弥生時代・弥生文化に関連するテーマを広く取り上げてほしい!というご要望にお応えし、新企画として弥生博の館員による講演会を開催。最新の研究動向から、長年の体験談や現代社会との関わりといったざっくばらんな世間話まで、幅広い内容を届けます。		
9/27(土)	「弥生人の死生観ー喪棺墓・方形周溝墓・再葬墓ー」 禰宜田佳男(大阪府立弥生文化博物館館長)	
会 場	大阪府立弥生文化博物館 1階ホール及びサロン	
申込方法	開館時より当日分の整理券配布	
時 間	14:00～15:30	
料 金	一般310円 / 65歳以上・高年生210円(入館料のみ) 定 員 130名	
交 通	JR阪和線「信太山駅」下車、西へ約600m、南海本線「松ノ浜」駅下車、東へ約1,500m	
問合せ	大阪府立弥生文化博物館 ☎ 0725-46-2162	

9/20(土)、10/18(土)、11/15(土)	会 場	大阪府立弥生文化博物館
		
大阪府教育委員会が実施する「こころの再生」府民運動「こどもファーストデイ」参加企画。こどもとのコミュニケーションを深めるきっかけづくりを応援します。		
①9/20(土) 弥生の石器で切ってみよう ②10/18(土) 弥生の米つきをしよう ③11/15(土) 弥生の模様でつくろう		
時 間	①14:00～15:30 ②14:00～15:30 ③14:00～15:30	
料 金	無料(要入館料) 定 員 なし	
交 通	JR阪和線「信太山駅」下車、西へ約600m、南海本線「松ノ浜」駅下車、東へ約1,500m ※同時刻に土器・銅鐙パズルも開催します	
問合せ	大阪府立弥生文化博物館 ☎ 0725-46-2162	

9/13(土)～11/24(月・祝)

会場

兵庫県立考古博物館 特別展示室



秋季特別展

「播磨の考古学ー今里幾次の弥生と瓦と駅家研究ー」

今里幾次(1919-2017)は、兵庫県の考古学研究の黎明期を牽引した考古学者です。特に播磨の弥生土器と古瓦の研究を行い、兵庫県の歴史研究に大きな足跡を残しました。姫路市に生まれた今里は、17歳で銀行に勤め始めた頃から考古資料の採集を始めます。21歳で学会誌に論文を発表して以来、銀行員としての職業をもちながら生涯に渡り考古学の研究を進めました。本展では、ご遺族から考古資料を引継いだことを記念し、今里の業績と資料を披露するとともに、その研究から発展した最新の考古学研究の成果についても紹介します。

時間	9:30～17:00(入場は16:30まで)	休館日	月曜日(祝・休日の場合は翌平日)
料金	大人500円、大学生400円、高校生以下無料(20名以上は団体割引有)		
交通	JR「土山」駅南出口から「であいのみち」を徒歩15分 山陽電車「播磨町」駅から喜瀬川ICに沿って徒歩25分		